

独立行政法人 日本学術振興会
繊維・高分子機能加工第120委員会
第112回講演会

「設立60周年記念：繊維技術の進展と展開
—天然繊維・染色繊維加工・先進繊維—

日本学術振興会繊維・高分子機能加工第120委員会は、学界と産業界が協同して、染色加工を含む繊維・高分子の機能加工に関して研究開発を進めることを目的に活動を続けています。その一環として、年2回各地で講演会を開催し、関連技術分野の発展動向を公開する機会を設けております。今年は委員会設立60周年にあたり、それを記して、繊維を地場産業とする愛知県一宮市において天然繊維に限らず、繊維技術の基礎を踏まえてこれまでの進展とこれからの展開に関する講演会を開催致します。繊維関連産業振興の一助となることを期待しています。関連分野の方々だけではなく、一般の方のご来聴もお待ち申し上げます。

日 時： 平成20年10月31日（金） 9:50～16:30

場 所： 一宮地場産業ファッションデザインセンター 4階 視聴覚室

〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字南正亀4-1 TEL 0586-46-1361

名鉄一宮駅バスターミナル2番のりば乗車「繊維センター前」下車(約5分)

新幹線 岐阜羽島駅から車で約20分

<http://www.fdc138.com/>

次 第

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|---------------|-------------|
| 1. 開会挨拶 | 第120委員会委員長（湘南工科大学工学部教授） | 幾田 信生 | 9:50～ |
| 2. 共催挨拶 | 日本毛整理協会会長 | 墨 明 | |
| 3. 講 演 | | | |
| (1) 「羊毛繊維の自己架橋化と永久しわ加工への応用」 | 群馬大学元教授、KRA羊毛研究所所長 | 新井 幸三 | 10:00～11:00 |
| (2) 「ウール素材の快適性及び環境対応技術」 | 東洋紡績紡(株)テキスタイル生産技術・開発部主幹 | 佐藤 唯敏 | 11:10～12:10 |
| < 昼 食 > | | | |
| (3) 委員会研究動向ポスター展示（併設） | 第120委員会研究委員 | | 12:10～13:10 |
| (4) 「天然色素による堅ろうで鮮明な染色」 | 東京工業大学名誉教授
岐阜女子大学教授 | 小見山二郎
森 俊夫 | 13:10～14:10 |
| (5) 「洗浄・繊維加工における天然物の利用」 | お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科自然・応用科学系教授 | 駒城 素子 | 14:20～15:20 |
| (6) 「炭素繊維の用途開発『ゴルフシャフトの進化』」（仮題） | MRCコンポジットプロダクツ(株)スポーツ加工品開発部長 | 児玉 斎 | 15:30～16:30 |
| 4. 閉会挨拶 | 第120委員会副委員長（(独)産業技術総合研究所主任研究員） | 大内 秋比古 | 16:30～ |
| <入場無料><資料代2,000円> | | | |

※懇親会・ポスター展示について

講演会に引き続き、懇親会を17:30から行ないます。講演会と懇親会の合間はポスター展示場で会談も行えますが、懇親会では講師の方々をはじめ当委員会の委員も参加しますので、より親密な交流、会談、用談の場として御活用下さい。
<参加費5,000円>

主 催： (独)日本学術振興会 繊維・高分子機能加工第120委員会

共 催： 日本毛整理協会

後 援： 愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センター、一宮地場産業ファッションデザインセンター
(社)繊維学会染色研究委員会

参加申込先： (独)日本学術振興会 繊維・高分子機能加工第120委員会庶務幹事

湘南工科大学マテリアル工学科 森井 亨

<<当日受付参加可能>>

(E-mail: jsp_120@mate.shonan-it.ac.jp, TEL/FAX 0466-30-0235)